

1. 検討会の趣旨

東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、新幹線のバリアフリー対策を抜本的に見直し、**世界最高水準のバリアフリー環境を有する高速鉄道を実現**するため、「新幹線のバリアフリー対策検討会」を設置する。

2. 検討体制と開催状況

新幹線のバリアフリー対策検討会

【構成員】

- ・DPI日本会議、日本身体障害者団体連合会、全国脊髄損傷者連合会、全国自立生活センター協議会
- ・JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR九州
- ・国土交通省 総合政策局、鉄道局

【開催実績】

第1回検討会：令和元年12月23日、第2回検討会（とりまとめ）：令和2年8月28日

ソフト対策検討WG

- 車椅子利用者の予約方法等について検討

【開催実績(令和2年)】

第1回WG：1月17日、第2回WG：2月7日、
第3回WG：4月24日、第4回WG：6月30日

ハード対策検討WG

- 車椅子用フリースペース等について検討

【開催実績(令和2年)】

第1回WG：1月17日、第2回WG：2月7日、
第3回WG：4月24日、第4回WG：6月30日、
《実証実験》第1回：7月12日、第2回：8月3日



令和2年7月当時の
N700Sにおける車椅子スペース(2箇所)



令和元年12月23日
第1回検討会の様子(赤羽大臣の挨拶)

3. 主な取組状況

- 令和2年 3月 3日 新幹線のバリアフリー対策検討WGによる「新幹線の新たなバリアフリー対策(中間とりまとめ)」を公表
- 令和2年 3月14日 普通車指定席の車椅子対応座席の販売方法を変更し、当日においても車椅子使用者用に確保(一般用席として販売しない)
- 令和2年 4月20日 車椅子対応座席を利用する際の案内方法について、2日前までの申し込みを求めない形に5月号の時刻表から変更
- 令和2年 5月11日 全ての新幹線において車椅子対応座席のウェブ申し込みを運用開始
- 令和2年 8月28日 新幹線のバリアフリー対策検討会による「**新幹線の新たなバリアフリー対策について(とりまとめ)**」を公表
- 令和2年10月30日 「車椅子用フリースペース」の導入に向けた**移動等円滑化基準等の改正**(令和3年7月1日施行)
- 令和3年 4月20日 **車椅子用フリースペースを備えた東海道・山陽新幹線N700Sが運行開始**
東海道・山陽新幹線のぞみにおいて、**車椅子対応座席のウェブ予約の試行を開始**(5月20日乗車分より予約可能)
- 令和3年 7月16日 **車椅子用フリースペースを備えた北陸新幹線E7が利用可能**